

あとがき

平成14年(2002)は地質調査所の創立120周年にあたります。すでに発足した産業技術総合研究所に統合されて、「地質調査所」の名称は公式には存在しなくなりました。しかしながら、その機能は「地質調査総合センター(Geological Survey of Japan)」として受け継がれています。そこで、120周年の記念行事を行うことが平成13年8月のセンター連絡会において了解をみました。その一環として本誌の出版が計画され、ただちに編集委員会が設置されました。何分にも時間的余裕に乏しいため、「地質調査所百年史」のような立派な形式に編むことは望むべくもなく、100~120年間の活動は分野別に分担執筆していただくことになりました。執筆は地質調査所当時の最後の部長さん達に一方的にお願いしましたが、幸にして最終的には皆さんのご協力を得ることができました。

戴いた原稿は最小限の調整で済ませ、なるべく執筆者の意を尊重するように心がけました。そのため、形式の不統一や内容の重複等が多々ありますが、これらの責は挙げて編集委員会に帰するものです。

通読してみて、地質調査所にとってのこの20年間は、正に激動の時期であったことを改めて痛感させられます。本誌が地質調査所の来し方の記録として、また新生「地質調査総合センター」の指針の一つとしてお役に立てていただければ、編集者一同これに勝る喜びはありません。

過渡期におけるご多忙の中、快く執筆の労にあたられた方々に深謝いたします。また、編集に多大の協力を寄せられた笹崎香織さん、生雲充世さんにも謝意を表します。

平成14年3月

編集委員会

委員長 遠藤祐二

委員 磯部一洋

同 金沢康夫

同 金原啓司

同 久保和也

平成 14 年 5 月 20 日 発行

編集 「地質調査所から地質調査総合センターへ」編集委員会

発行 独立行政法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センター

〒 305-8567 茨城県つくば市東 1 丁目 1-1 中央第 7

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

© 2002 Geological Survey of Japan, AIST